



501.33741R00

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Patentee(s): Y. KATAYAMA, et al
Patent No.: 5,771,248
Issued: June 23, 1998
For: APPARATUS AND METHOD FOR ERROR CORRECTION
Reissue Control No.: (not assigned)

STATEMENT OF LAW

Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

I, Tsuneaki Koike, an attorney at law having an office at c/o Asamura Patent Office, Room 331-340, New Ohtemachi Building, 2-1, Ohtemachi 2-chome, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan, state that I am duly recognized to practice law in Japan and am familiar with the law of this jurisdiction.

With respect to the proprietary interest asserted in this invention by Yukie Miyazawa, residing at 2-111-9, Mutsukawa, Minami-ku, Yokohama-shi, Kanagawa-ken, 232-0066, Japan, I have studied the statements filed in this application with respect to the facts by the inventor Shoichi Miyazawa (deceased).

According to the laws of Japan, the right to the patent for this invention would be awarded to his successors Shoichi

Miyazawa.

My reasons for reaching this conclusion are as follows:

According to the Civil Code of Japan, the successors are the children (art. 887) and spouse (art. 890) of a deceased.

Successors succeed to all the rights and duties pertaining to the property of the deceased, excepting such property that is entirely personal to the deceased (art. 896).

According to the family register, Yukie Miyazawa and three children, Maki Miyazawa, Ryo Miyazawa and Mitsu Miyazawa are the surviving successors of Shoichi Miyazawa but three children are minors and they are subjected to the parent power of their mother, Yukie Miyazawa. Therefore, execution of the document can solely be done by Yukie Miyazawa.

Date: July 27, 2000.

Tsuneaki Koike
Tsuneaki Koike
Attorney at Law

Accompanying Documents:

- 1) Related articles of Civil Code of Japan
- 2) English translation of the related articles of Civil Code of Japan

第六章 扶養

第二扶養義務の準拠法・扶養準拠法 法例三四①

第八七七条(扶養義務者) ① 直系血族及び兄弟姉妹は、互に扶養をする義務がある。

② 家庭裁判所は、特別の事情があるときは、前項に規定する場合の外、三親等内の親族間においても扶養の義務を負わせることができる。

③ 前項の規定による審判があつた後事情に変更を生じたときは、家庭裁判所は、その審判を取り消すことができる。

第九五五(二) 扶養義務の制限 七三〇(親族間の互助) 七三二(夫婦の協力扶助) 一七八八(扶養義務の懈怠) 一八四〇(離婚原因) 二二九(遺棄) 二二九(親権) 七二六(親権) 七二五(家庭裁判所の処理) 家審九〇之六、一七、家審九四九八、扶養と生活保護と生活保護一、四、七七

第八七八条(扶養の順位) 扶養をする義務のある者が数人ある場合において、扶養をすべき者の順序について、当事者間に協議が調わないとき、又は協議をすることができないときは、家庭裁判所が、これを定める。扶養を受ける権利のある者が数人ある場合において、扶養義務者の資力がその全員を扶養するに足りないとき、扶養を受けるべき者の順序についても、同様である。

第九五五(一) 八七七、八八〇(家庭裁判所の処理) 家審九〇之六、一七、家審九四九八

第八七九条(扶養の程度又は方法) 扶養の程度又は方法について、当事者間に協議が調わないとき、又は協議をすることができないときは、扶養権利者の需要、扶養義務者の資力その他一切の事情を考慮して、家庭裁判所が、これを定める。

第九五五(一) 八七七、八七八、八八〇(家庭裁判所の処理) 家審九〇之六、一七、家審九四九八

第八八〇条(扶養関係の変更又は取消) 扶養をすべき者若しくは扶養を受けるべき者の順序又は扶養の程度若しくは方法について協議又は審判があつた後

三、詐欺又は強迫によつて、被相続人が相続に関する遺言をし、これを取り消し、又はこれを変更する(二)を妨けた者

二、前条の規定は、廃除の取消にこれを準用する。 第九九、一〇〇、九七六、八九二、八九三、八九五(家庭裁判所の処理) 家審九〇之六、一七、家審九四九八

二、前項の規定は、胎児が死体で生まれたときは、これを適用しない。 第九九、九六六、二二九(胎児の始期) 一ノ三(原則) 第九九、九六六、二二九(胎児の始期) 一ノ三(原則)

二、前項の規定は、胎児が死体で生まれたときは、これを適用しない。 第九九、九六六、二二九(胎児の始期) 一ノ三(原則) 第九九、九六六、二二九(胎児の始期) 一ノ三(原則)

二、前項の規定は、胎児が死体で生まれたときは、これを適用しない。 第九九、九六六、二二九(胎児の始期) 一ノ三(原則) 第九九、九六六、二二九(胎児の始期) 一ノ三(原則)

事情に変更を生じたときは、家庭裁判所は、その協議又は審判の変更又は取消をすることができる。 第九六二、八七八、八七九(家庭裁判所による取消) 家審九〇之六、一七、家審九四九八(一本条の準用) 附二四、家審附二、旧法下の扶養に関する判決の取消し、変更

第八八一一条(扶養請求権の処分の禁止) 扶養を受ける権利は、これを処分することができない。

第九六三(一) 債権の譲渡性 四六六(一) 処分の禁止 八九六(非相続性) 五二〇(相殺の禁止) 民一五二(一) 差押禁止(破産と扶養請求権) 破六三(破産財団から除外) 破四七(一時留置権) 破一九二、一九四

第五編 相続 昭和二三法三三本編全部改正 二相続の準拠法 法例二六

第一章 総則 第八八二条(相続開始の原因) 相続は、死亡によつて開始する。

第九九(一) 死亡 三三、三三〇(失踪宣告による死亡) 三三〇(三) 同時死の推定 死亡、失踪の届出 四六六(一) 相続の効力 八九六

第八八三条(相続開始の場所) 相続は、被相続人の住所において開始する。

第九九三、九六五、住所 二二(相続開始地の効果) 民訴五、家審九四、二二〇(破一〇六) 裁判権(相続) 一、相続地の賦課

第八八四条(相続回復請求権) 相続回復の請求権は、相続人又はその法定代理人が相続権を侵害された事実を知つた時から五年間これを行使しないときは、時効によつて消滅する。相続開始の時から二十年を経過したときも、同様である。

第九九三、九六五、相続回復の請求 民訴五、裁判権 二、法定代理人 一八八、八八九(親権者) 八三九(八四一) 後見人(相続開始の時) 八八二

第八八五条(相続財産に関する費用) ① 相続財産に関する費用は、その財産の中から、これを支弁す

る。但し、相続人の過失によるものは、この限りでない。

② 前項の費用は、遺留分権利者が贈与の減殺によつて得た財産を以て、これを支弁することを要しない。

第九九三、九六七、二相続財産に関する費用の例 九一八(承認) 放棄までの管理費用 九二六(限定承認の場合) 管理費用 九四〇(放棄の場合) 管理費用 九四三、九四四、九五〇(財産分離の場合) 管理費用 九五二、九五八(相続財産人の管理費用) 一〇二二(遺言執行の費用) 公益費用の優先権 三三〇(一) 先取特権 破四七(一) 時留置権 一(一) 相続人の過失 九一八、九二六、九四〇(九四四) 相続人の注意義務 二(遺留分権利者) 一〇二二(贈与の減殺) 一〇三二(一〇三三)

二、前項の規定は、胎児が死体で生まれたときは、これを適用しない。 第九九、九六六、二二九(胎児の始期) 一ノ三(原則) 第九九、九六六、二二九(胎児の始期) 一ノ三(原則)

第八八八条(代襲相続) 削除 昭和五五法四〇

第八八九条(直系尊属・兄弟姉妹) ① 左に掲げる者は、第八百八十七条の規定によつて相続人となるべき者がいない場合には、左の順位に従つて相続人となる。

第一 直系尊属 但し、親等の異なる者の間では、その近い者を先にする。

第二 兄弟姉妹

③ 第八百八十七条第二項の規定は、前項第二号の場合にこれを準用する。(昭和五五法五五) 本項改正 (昭和三七法四〇) 本条全部改正

第九九(一) 八八〇、八八六(相続人となり得ない者) 八八七(直系尊属の相続権) 九〇〇(四) 九〇三、九〇四(二) 相続分 一〇八八(一) 一〇八八(二) 九〇三、九〇四(三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(四) 九〇三、九〇四(四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(五) 九〇三、九〇四(五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(六) 九〇三、九〇四(六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(七) 九〇三、九〇四(七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(八) 九〇三、九〇四(八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(九) 九〇三、九〇四(九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一〇) 九〇三、九〇四(一〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一一) 九〇三、九〇四(一一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一二) 九〇三、九〇四(一二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一三) 九〇三、九〇四(一三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一四) 九〇三、九〇四(一四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一五) 九〇三、九〇四(一五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一六) 九〇三、九〇四(一六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一七) 九〇三、九〇四(一七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一八) 九〇三、九〇四(一八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一九) 九〇三、九〇四(一九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二〇) 九〇三、九〇四(二〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二一) 九〇三、九〇四(二一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二二) 九〇三、九〇四(二二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二三) 九〇三、九〇四(二三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二四) 九〇三、九〇四(二四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二五) 九〇三、九〇四(二五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二六) 九〇三、九〇四(二六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二七) 九〇三、九〇四(二七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二八) 九〇三、九〇四(二八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二九) 九〇三、九〇四(二九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(三〇) 九〇三、九〇四(三〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(三一) 九〇三、九〇四(三一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(三二) 九〇三、九〇四(三二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(三三) 九〇三、九〇四(三三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(三四) 九〇三、九〇四(三四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(三五) 九〇三、九〇四(三五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(三六) 九〇三、九〇四(三六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(三七) 九〇三、九〇四(三七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(三八) 九〇三、九〇四(三八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(三九) 九〇三、九〇四(三九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(四〇) 九〇三、九〇四(四〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(四一) 九〇三、九〇四(四一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(四二) 九〇三、九〇四(四二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(四三) 九〇三、九〇四(四三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(四四) 九〇三、九〇四(四四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(四五) 九〇三、九〇四(四五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(四六) 九〇三、九〇四(四六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(四七) 九〇三、九〇四(四七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(四八) 九〇三、九〇四(四八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(四九) 九〇三、九〇四(四九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(五〇) 九〇三、九〇四(五〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(五一) 九〇三、九〇四(五一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(五二) 九〇三、九〇四(五二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(五三) 九〇三、九〇四(五三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(五四) 九〇三、九〇四(五四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(五五) 九〇三、九〇四(五五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(五六) 九〇三、九〇四(五六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(五七) 九〇三、九〇四(五七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(五八) 九〇三、九〇四(五八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(五九) 九〇三、九〇四(五九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(六〇) 九〇三、九〇四(六〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(六一) 九〇三、九〇四(六一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(六二) 九〇三、九〇四(六二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(六三) 九〇三、九〇四(六三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(六四) 九〇三、九〇四(六四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(六五) 九〇三、九〇四(六五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(六六) 九〇三、九〇四(六六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(六七) 九〇三、九〇四(六七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(六八) 九〇三、九〇四(六八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(六九) 九〇三、九〇四(六九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(七〇) 九〇三、九〇四(七〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(七一) 九〇三、九〇四(七一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(七二) 九〇三、九〇四(七二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(七三) 九〇三、九〇四(七三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(七四) 九〇三、九〇四(七四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(七五) 九〇三、九〇四(七五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(七六) 九〇三、九〇四(七六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(七七) 九〇三、九〇四(七七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(七八) 九〇三、九〇四(七八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(七九) 九〇三、九〇四(七九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(八〇) 九〇三、九〇四(八〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(八一) 九〇三、九〇四(八一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(八二) 九〇三、九〇四(八二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(八三) 九〇三、九〇四(八三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(八四) 九〇三、九〇四(八四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(八五) 九〇三、九〇四(八五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(八六) 九〇三、九〇四(八六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(八七) 九〇三、九〇四(八七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(八八) 九〇三、九〇四(八八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(八九) 九〇三、九〇四(八九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(九〇) 九〇三、九〇四(九〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(九一) 九〇三、九〇四(九一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(九二) 九〇三、九〇四(九二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(九三) 九〇三、九〇四(九三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(九四) 九〇三、九〇四(九四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(九五) 九〇三、九〇四(九五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(九六) 九〇三、九〇四(九六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(九七) 九〇三、九〇四(九七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(九八) 九〇三、九〇四(九八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(九九) 九〇三、九〇四(九九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一〇〇) 九〇三、九〇四(一〇〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一〇一) 九〇三、九〇四(一〇一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一〇二) 九〇三、九〇四(一〇二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一〇三) 九〇三、九〇四(一〇三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一〇四) 九〇三、九〇四(一〇四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一〇五) 九〇三、九〇四(一〇五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一〇六) 九〇三、九〇四(一〇六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一〇七) 九〇三、九〇四(一〇七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一〇八) 九〇三、九〇四(一〇八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一〇九) 九〇三、九〇四(一〇九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一一〇) 九〇三、九〇四(一一〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一一一) 九〇三、九〇四(一一一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一一二) 九〇三、九〇四(一一二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一一三) 九〇三、九〇四(一一三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一一四) 九〇三、九〇四(一一四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一一五) 九〇三、九〇四(一一五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一一六) 九〇三、九〇四(一一六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一一七) 九〇三、九〇四(一一七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一一八) 九〇三、九〇四(一一八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一一九) 九〇三、九〇四(一一九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一二〇) 九〇三、九〇四(一二〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一二一) 九〇三、九〇四(一二一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一二二) 九〇三、九〇四(一二二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一二三) 九〇三、九〇四(一二三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一二四) 九〇三、九〇四(一二四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一二五) 九〇三、九〇四(一二五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一二六) 九〇三、九〇四(一二六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一二七) 九〇三、九〇四(一二七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一二八) 九〇三、九〇四(一二八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一二九) 九〇三、九〇四(一二九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一三〇) 九〇三、九〇四(一三〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一三一) 九〇三、九〇四(一三一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一三二) 九〇三、九〇四(一三二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一三三) 九〇三、九〇四(一三三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一三四) 九〇三、九〇四(一三四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一三五) 九〇三、九〇四(一三五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一三六) 九〇三、九〇四(一三六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一三七) 九〇三、九〇四(一三七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一三八) 九〇三、九〇四(一三八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一三九) 九〇三、九〇四(一三九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一四〇) 九〇三、九〇四(一四〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一四一) 九〇三、九〇四(一四一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一四二) 九〇三、九〇四(一四二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一四三) 九〇三、九〇四(一四三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一四四) 九〇三、九〇四(一四四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一四五) 九〇三、九〇四(一四五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一四六) 九〇三、九〇四(一四六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一四七) 九〇三、九〇四(一四七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一四八) 九〇三、九〇四(一四八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一四九) 九〇三、九〇四(一四九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一五〇) 九〇三、九〇四(一五〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一五一) 九〇三、九〇四(一五一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一五二) 九〇三、九〇四(一五二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一五三) 九〇三、九〇四(一五三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一五四) 九〇三、九〇四(一五四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一五五) 九〇三、九〇四(一五五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一五六) 九〇三、九〇四(一五六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一五七) 九〇三、九〇四(一五七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一五八) 九〇三、九〇四(一五八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一五九) 九〇三、九〇四(一五九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一六〇) 九〇三、九〇四(一六〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一六一) 九〇三、九〇四(一六一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一六二) 九〇三、九〇四(一六二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一六三) 九〇三、九〇四(一六三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一六四) 九〇三、九〇四(一六四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一六五) 九〇三、九〇四(一六五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一六六) 九〇三、九〇四(一六六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一六七) 九〇三、九〇四(一六七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一六八) 九〇三、九〇四(一六八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一六九) 九〇三、九〇四(一六九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一七〇) 九〇三、九〇四(一七〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一七一) 九〇三、九〇四(一七一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一七二) 九〇三、九〇四(一七二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一七三) 九〇三、九〇四(一七三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一七四) 九〇三、九〇四(一七四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一七五) 九〇三、九〇四(一七五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一七六) 九〇三、九〇四(一七六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一七七) 九〇三、九〇四(一七七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一七八) 九〇三、九〇四(一七八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一七九) 九〇三、九〇四(一七九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一八〇) 九〇三、九〇四(一八〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一八一) 九〇三、九〇四(一八一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一八二) 九〇三、九〇四(一八二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一八三) 九〇三、九〇四(一八三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一八四) 九〇三、九〇四(一八四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一八五) 九〇三、九〇四(一八五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一八六) 九〇三、九〇四(一八六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一八七) 九〇三、九〇四(一八七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一八八) 九〇三、九〇四(一八八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一八九) 九〇三、九〇四(一八九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一九〇) 九〇三、九〇四(一九〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一九一) 九〇三、九〇四(一九一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一九二) 九〇三、九〇四(一九二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一九三) 九〇三、九〇四(一九三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一九四) 九〇三、九〇四(一九四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一九五) 九〇三、九〇四(一九五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一九六) 九〇三、九〇四(一九六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一九七) 九〇三、九〇四(一九七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一九八) 九〇三、九〇四(一九八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(一九九) 九〇三、九〇四(一九九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二〇〇) 九〇三、九〇四(二〇〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二〇一) 九〇三、九〇四(二〇一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二〇二) 九〇三、九〇四(二〇二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二〇三) 九〇三、九〇四(二〇三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二〇四) 九〇三、九〇四(二〇四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二〇五) 九〇三、九〇四(二〇五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二〇六) 九〇三、九〇四(二〇六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二〇七) 九〇三、九〇四(二〇七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二〇八) 九〇三、九〇四(二〇八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二〇九) 九〇三、九〇四(二〇九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二一〇) 九〇三、九〇四(二一〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二一一) 九〇三、九〇四(二一一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二一二) 九〇三、九〇四(二一二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二一三) 九〇三、九〇四(二一三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二一四) 九〇三、九〇四(二一四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二一五) 九〇三、九〇四(二一五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二一六) 九〇三、九〇四(二一六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二一七) 九〇三、九〇四(二一七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二一八) 九〇三、九〇四(二一八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二一九) 九〇三、九〇四(二一九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二二〇) 九〇三、九〇四(二二〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二二一) 九〇三、九〇四(二二一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二二二) 九〇三、九〇四(二二二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二二三) 九〇三、九〇四(二二三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二二四) 九〇三、九〇四(二二四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二二五) 九〇三、九〇四(二二五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二二六) 九〇三、九〇四(二二六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二二七) 九〇三、九〇四(二二七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二二八) 九〇三、九〇四(二二八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二二九) 九〇三、九〇四(二二九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二三〇) 九〇三、九〇四(二三〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二三一) 九〇三、九〇四(二三一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二三二) 九〇三、九〇四(二三二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二三三) 九〇三、九〇四(二三三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二三四) 九〇三、九〇四(二三四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二三五) 九〇三、九〇四(二三五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二三六) 九〇三、九〇四(二三六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二三七) 九〇三、九〇四(二三七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二三八) 九〇三、九〇四(二三八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二三九) 九〇三、九〇四(二三九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二四〇) 九〇三、九〇四(二四〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二四一) 九〇三、九〇四(二四一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二四二) 九〇三、九〇四(二四二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二四三) 九〇三、九〇四(二四三) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二四四) 九〇三、九〇四(二四四) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二四五) 九〇三、九〇四(二四五) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二四六) 九〇三、九〇四(二四六) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二四七) 九〇三、九〇四(二四七) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二四八) 九〇三、九〇四(二四八) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二四九) 九〇三、九〇四(二四九) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二五〇) 九〇三、九〇四(二五〇) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二五一) 九〇三、九〇四(二五一) 遺留分(兄弟姉妹の相続権) 九〇〇(二五二) 九〇三、九〇四(二五二) 遺留分(兄弟姉妹の相続権

これを定める。

第一〇〇六 九〇三・九〇四の二重虚分割方法の略定・分割禁止 九〇八 遺贈と九六四 遺留分に關する想定と一〇二八 一〇四四

BOOK V SUCCESSION

CHAPTER I GENERAL PROVISIONS

(Opening of succession—cause)

Article 882. Succession is opened by reason of death.

(Ibid—place)

Article 883. Succession is opened at the permanent residence of the person to be succeeded to.

(Right to demand recovery of succession)

Article 884. The right to demand recovery of succession shall be extinguished by prescription, if it is not exercised within five years from the time when the successor or the legal representative became aware of the facts constituting a violence of the right of succession. The same shall also apply if twenty years have elapsed from the time of the opening of the succession.

(Expenses relating to succeeded property)

Article 885. Expenses relating to the property succeeded to shall be defrayed out of such property; excepting, however, such as are caused by the negligence of the successor.

2. A person entitled to a legally secured portion cannot be compelled to defray the expenses mentioned in the preceding paragraph out of any property acquired thereby through an abatement of gifts.

CHAPTER II SUCCESSORS

(Capacity of unborn child in respect of succession)

Article 886. A child en ventre sa mere shall, in respect of succession, be deemed to have been already born.

2. The provisions of the preceding paragraph shall not apply in cases where the child en ventre sa mere is born dead.

(Children, succession by representation)

Article 887. Children of a person to be succeeded to become successors.

2. If a child of a person to be succeeded to had died previous to the opening of the succession, or lost the right of succession due to falling under the provision of Article 891 or due to disinheritance, the children of such person become successors by virtue of succession by representation. Provided that this shall not apply to those who are not lineal descendants of the person to be succeeded to.

3. The provision of the preceding paragraph shall apply mutatis mutandis in the case where a successor by representation had died previous to the opening of the succession, or lost the right of suc-

cession by representation due to falling under the provision of Article 891 or due to disinheritance.

Article 888. Deleted.

(Lineal ascendants, brothers and sisters)

Article 889. In cases where there exists no person who is to become successor in accordance with the provision of Article 887, the persons mentioned below become successors in the order as follows:

(I) Lineal ascendants; provided that as between persons standing in different degree of relationship, those nearer in degree are preferred;

(II) Brothers and sisters.

2. The provisions of Article 887 paragraph 2 shall apply mutatis mutandis in the case mentioned in item (II) of the preceding paragraph.

(Spouse)

Article 890. The spouse of a person succeeded to becomes, in every case, a successor. In this case, if there is any person who is to become a successor in accordance with the provisions of the preceding three Articles, the order of succession of the spouse shall be in the same rank with such person.

(Incapacity for succession)

Article 891. None of the persons mentioned below can become an successor:

- (1) Any person who has been sentenced to punishment for having intentionally caused or attempted to cause the death of the person to be succeeded to, or of any person who has a prior or the same rank with respect to the succession;
- (2) Any person who, knowing that the person to be succeeded to has been killed by homicide, has omitted to give information or to bring a formal charge; excepting, however, cases where such person has no capacity to discern right and wrong, or when the guilty party is the spouse or a lineal relative by blood of such person;
- (3) Any person who has, by fraud or duress, prevented the person to be succeeded to from making, revolving or altering a will relating to the succession;

CHAPTER III EFFECT OF SUCCESSION

Section 1 General Provisions

(General effect of succession)

Article 896. A successor succeeds, as from the time of the opening of the succession, to all the rights and duties pertaining to the property of the person succeeded to; excepting, however, such as are entirely personal to that person.

(Succession of genealogical records, etc.)

Article 897. Notwithstanding the provisions of the preceding Article, the ownership of genealogical records, of utensils of religious rites and of tombs and burial grounds is succeeded to the person who is, according to custom, to hold as a president the worship to the memory of the ancestors. If, however, the person succeeded to has designated the person who is to hold as a president the worship to the memory of the ancestors, such person shall succeed to that ownership.

2. In cases the custom mentioned in the preceding paragraph is unknown, the person who is to succeed to the right mentioned in the preceding paragraph shall be determined by the Family Court.

(Co-succession)

Article 898. In cases there exist two or more successors the property succeeded to is in their co-ownership.

(Ibid—effect)

Article 899. Each co-successor succeeds to the rights and duties of the person succeeded to in proportion to the share in the succession.

Section 2 Shares in Succession

(Statutory shares in succession)

Article 900. If there exist two or more successors in the same rank, their shares in the succession shall be determined in accordance with the following provisions:

- (1) Where children and the spouse are successors, the shares in the succession of the children and that of the spouse shall respectively be one-half;
- (2) Where the spouse and lineal ascendants are successors, the share in the succession of the spouse shall be two-thirds, and those of the lineal ascendants shall be one-third;
- (3) Where the spouse and brothers and sisters are successors, the share in the succession of the spouse shall be three-